

～新成人インタビュー～ 今日から大人の仲間入り「20歳になりました」



大内郁実さん
(本宮字千代田)

誕生日にお祝いのメールをもらって、20歳になったのを実感しました。おじいちゃんがお酒が好きなので、一緒に飲みたいと思います。

これからは、自分自身を成長させていきたい。社会人1年生の自覚を持って、社会のために積極的にいろんな事に取り組んでいきたいです。



佐藤広栄さん
(糠沢字高松)

今日まで育ててくれた親に感謝したいです。これからは、仕事にも責任を持って頑張りたいと思います。皆さんへのメッセージ「みんな、ありがとう!!」地元に残り、農業も営んでいます。これからは農業が重要になってきます! おいしいお米を作って皆さんに提供していきたいと思っています。



氏家圭介さん
(糠沢字作)

10代ではできなかったことや、やりたかったことを自分なりに決めてやっていきたいです。

自分を大人として見てくれる父が好きなので、将来は親父みたいな大人になりたい。そして、みんなに愛される大人になりたいと思っています。



渡辺睦子さん
(仁井田字上野台)

式で成人証書をいただき、いろんな方々のお話を聞くうちに「大人になったんだ」という実感がわいてきました。大人として責任をもった行動をしなければと改めて自覚しました。

4月から幼稚園教諭として勤務することが決まっています。子どもが好きなので、将来は結婚して子どもを産み、温かい家庭を築きたいと思っています。

本宮市発展の 原動力として…



成人式記念事業
実行委員長
田中悠嗣さん
(稲沢字登戸)

私たち新成人は、大人としての自覚と、社会では協調と責任を持って生きていきたいと思っています。

今回の成人式記念事業では、「知性・品格・容姿」とも立派な成人を選ぶ、ベストドレッサー賞の表彰と、中学校卒業アルバムから思い出の写真を編集した上映会を実施しました。

昨年8月から17名による実行委員会で準備を進め、一人ひとりがしっかりと役割を果たしていただき、素晴らしい成人式を行うことができました。

また、記念事業の資金に多くの市民の皆様から募金をいただき、ありがとうございました。

私たちは、新生本宮市が「水と緑と心が結びあう 未来に輝く活気あふれる市」となるよう、若い力を発揮し原動力として頑張る覚悟です。

心に残る成人式を…… 成人式実行委員会の活動



ベストドレッサー賞を受賞した写真左から伊藤勇さん、岡部友美さん、伊藤沙友里さん、渡辺康徳さん

今年成人式を迎える皆さんで構成された成人式実行委員会(田中悠嗣会長・委員17人)が主催する記念事業として、ステキな新成人を選ぶ「ベストドレッサー賞」の選考が行われました。

優勝は、伊藤勇さんと岡部友美さんが、ベストメンズ賞は渡辺康徳さん、なでしこ美人賞は伊藤沙友里さんが受賞しました。モットコム賞には橋本浩康さんと渡辺有希さんが選ばれ、会場を盛り上げました。

また、各中学校の思い出の写真を使用したスライドショーも上映されました。

成人式実行委員会は、昨年8月に市内各中学校の卒業生で結成され、心に残る成人式にしようと準備を重ねてきました。

はたち 20歳の記念日

平成20年本宮市成人式



本宮第二中学校卒業生を代表して成人証書を受け取る、渡辺睦子さん



成人者を代表して謝辞を述べる、遠藤雄二さん



白沢中学校卒業生を代表して成人証書を受け取る、平 珠実さん



国歌斉唱の伴奏を行う、国分由佳さん



本宮第一中学校卒業生を代表して成人証書を受け取る、鈴木浩司さん

平成20年本宮市成人式は、1月13日にサンライズもみやで行われました。今年437人が新たに大人の仲間入りをし、このうち、351人が成人式に出席しました。

式では、佐藤嘉重市長から新成人を代表して渡辺睦子さんと平 珠実さん、鈴木浩司さんに成人証書が手渡され、「常にチャレンジ精神を持ちながら、周りのこと、他人のことに気遣いのできる、心の豊かな大人になってください」と式辞が贈られました。

最後に、遠藤雄二さんが「両親や恩師、地域の方々の深い愛情と指導により、今日の日を迎えることができました。自分自身をしっかり見つめて、責任ある行動を心がけていきたいです」と成人代表の謝辞を述べました。あてやかな晴れ着に身を包んだ新成人たちは、晴れの門出に大人への第一歩をふみだしました。皆さんおめでとうございます。

